

京都市消費者物価指数 令和4年平均

2020年(=100)基準

令和5年1月20日
京都府企画統計課
電話:075-414-4507

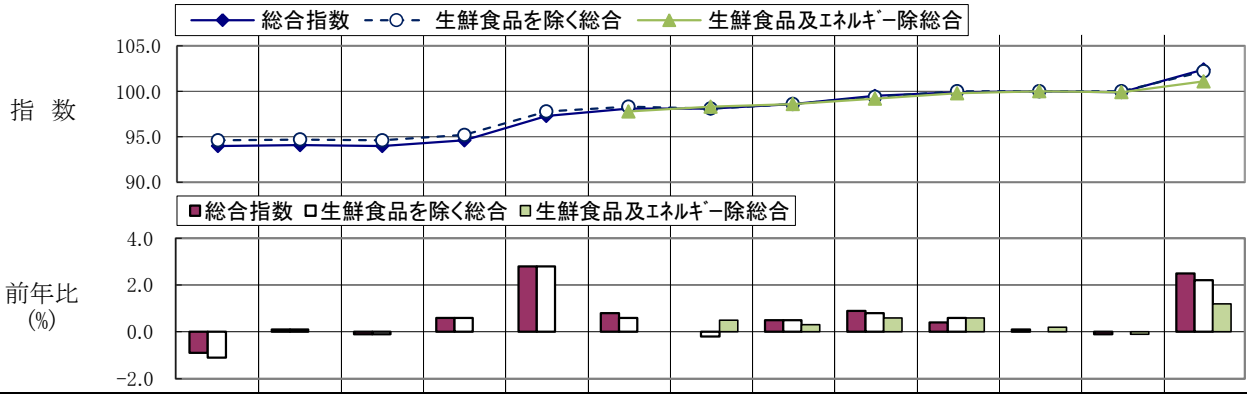
概況

- (1) 総合指数は102.4 前年比は2.5%の上昇
- (2) 生鮮食品を除く総合指数は102.2 前年比は2.2%の上昇
- (3) 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は101.1 前年比は1.2%の上昇

◎ 前年との比較(10大費目)

- [上昇] 食料4.1%、光熱・水道12.9%、家具・家事用品8.0%、教養娯楽1.4%、住居0.4%、諸雑費1.0%、被服及び履物1.4%、教育0.4%
- [下落] 交通・通信△2.2%、保健医療△0.5%

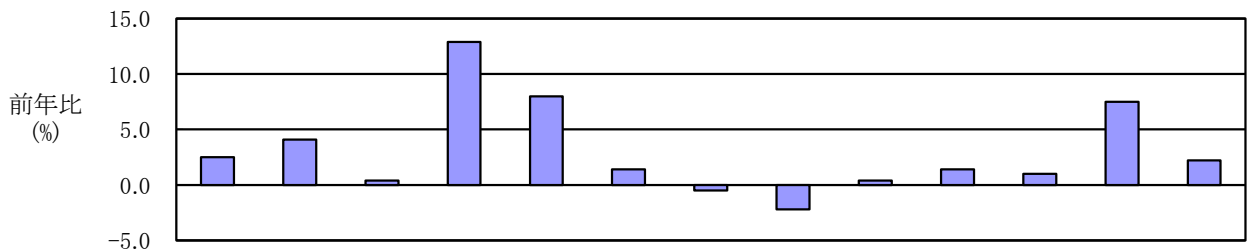
◎ 総合指数の推移



年	平成22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年
総合指数	94.0	94.1	94.0	94.6	97.3	98.1	98.1	98.6	99.5	99.9	100.0	99.9	102.4
前年比(%)	△0.9	0.1	△0.1	0.6	2.8	0.8	0.0	0.5	0.9	0.4	0.1	△0.1	2.5
生鮮食品を除く総合指数	94.6	94.7	94.6	95.2	97.8	98.3	98.1	98.6	99.4	100.0	100.0	100.0	102.2
前年比(%)	△1.1	0.1	△0.1	0.6	2.8	0.6	△0.2	0.5	0.8	0.6	0.0	0.0	2.2
生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数						97.8	98.3	98.6	99.2	99.8	100.0	99.9	101.1
前年比(%)							0.5	0.3	0.6	0.6	0.2	△0.1	1.2

費目別

◎ 前年との比較



費目	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品	生鮮食品を除く総合
指数	102.4	104.5	102.0	112.2	110.5	101.8	99.3	91.8	99.5	103.3	102.0	106.6	102.2
前年比(%)	2.5	4.1	0.4	12.9	8.0	1.4	△0.5	△2.2	0.4	1.4	1.0	7.5	2.2
寄与度	-	1.18	0.09	0.90	0.31	0.05	△0.02	△0.25	0.01	0.13	0.07	0.35	2.12

注1 この資料は、総務省統計局『小売物価統計調査』の結果に基づき、作成しています。

2 費目・品目の配列は、寄与度(総合指数の変化率に対する影響度)の大きいものから順になっています。

3 前年比は各基準年の公表値とし、2020年基準の指数値による再計算は行っていません。(斜体部分)

4 平成23年以降の前年比は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合があります。

食料	104.5となり、前年に比べ4.1%上昇しました。		
[上昇]	魚介類	10.3%	ぶり、さけ、まぐろなど
	外食	3.7%	すし(外食・にぎりずし)、ぎょうざ(外食)など
	穀類	5.5%	あんパン、食パン、カレーパンなど
住居	102.0となり、前年に比べ0.4%上昇しました。		
[上昇]	設備修繕・維持	4.4%	火災・地震保険料、修繕材料、水道工事費など
光熱・水道	112.2となり、前年に比べ12.9%上昇しました。		
[上昇]	ガス代	24.1%	都市ガス代、プロパンガス
	電気代	13.4%	電気代
	他の光熱	17.8%	灯油
家具・家事用品	110.5となり、前年に比べ8.0%上昇しました。		
[上昇]	家庭用耐久財	16.0%	ルームエアコン、ソファ、電子レンジなど
	家事雑貨	5.9%	皿、電球・ランプ、タオルなど
	家事用消耗品	1.6%	ティッシュペーパー、トイレットペーパーなど
被服及び履物	101.8となり、前年に比べ1.4%上昇しました。		
[上昇]	洋服	1.5%	男子用上着、婦人用上着、男子用コートなど
	履物類	3.2%	運動靴など
保健医療	99.3となり、前年に比べ0.5%下落しました。		
[上昇]	保健医療用品・器具	1.4%	補聴器など
[下落]	保健医療サービス	△1.1%	診療代
	医薬品・健康保持用摂取品	△0.7%	鼻炎薬、目薬など
交通・通信	91.8となり、前年に比べ2.2%下落しました。		
[上昇]	自動車等関係費	2.0%	ガソリン、自転車(シティ車)、ドライブレコーダーなど
	交通	0.5%	航空運賃など
[下落]	通信	△12.3%	通信料(携帯電話)
教育	99.5となり、前年に比べ0.4%上昇しました。		
[上昇]	補習教育	0.8%	補習教育(高校・予備校)など
	授業料等	0.2%	大学授業料(私立)など
教養娯楽	103.3となり、前年に比べ1.4%上昇しました。		
[上昇]	教養娯楽用耐久財	4.0%	タブレット端末、パソコン(ノート型)、テレビなど
	教養娯楽用品	2.1%	園芸用肥料、はさみ、組立玩具など
	書籍・他の印刷物	2.2%	新聞代(全国紙)、単行本(新潮文庫)など
諸雑費	102.0となり、前年に比べ1.0%上昇しました。		
[上昇]	たばこ	4.8%	たばこ
	身の回り用品	3.2%	バッグなど
	他の諸雑費	0.8%	葬儀料など